



健康支援課
☎ 973-3209

感染症から大切な命を守るため 予防接種を受けましょう！

麻疹・風しんにいって

麻疹・風しん混合ワクチン(MR)の予防接種はお済みですか。

夏休みのシーズンがやってきました。人が多く集まる場所では、感染症の心配もありますね。発症すると重症化しやすい麻疹等

の感染症は予防が大切です。予防接種がまだの方は早めに受けましょう。

予防が大事！

しやすくなります。麻疹・風しんどちらの病気も感染力が強く、根本的な治療はないので、予防が大切です。



予防接種率95%をめざして

麻疹・風しん混合ワクチン(MR)の接種率が95%以上を保つことで流行を防ぐことが出来ると言われています。

麻疹・風しん対策を強化するため、平成18年4月から2回接種が導入され、麻疹・風しん混合ワクチン(MR)接種することになりました。

うるま市の平成26年度麻疹・風しん第1期(1歳〜2歳未満児)の接種率は95.2%でしたが、第2期(小学校就学前1年間の子)の接種率は88.6%で流行防止に効果的とされる95%には達していない状況でした。これは言い換えれば、感染が広がりやすい可能性があるということです。

なぜ2回接種が必要なの？

★理由その一
一回の接種で免疫がつかなかった子どもたち(数%存在すると考えられます)に免疫を与えます。

★理由その二
一回の接種で免疫がついてもその後の時間の経過とともにその免疫が低下し

ていくため、2回接種で免疫をより高めま



対象者

第1期は1歳〜2歳未満が公費負担(無料)の対象です。1歳のお誕生日を迎えたら、早めに接種しましょう。

平成27年度の第2期予防接種の対象者は、来年度に小学校入学を迎える幼児(平成21年4月2日〜平成22年4月1日生まれ)の皆さんです。平成28年3月31日を過ぎると、公費負担(無料)対象外となり、自己負担での接種となるので注意が必要です。詳しくは、

健康福祉センター(うるま市内)
うるま市役所 健康支援課
☎ 973-3209 まで
お問い合わせください。

健康なうるま市つくろう

あなたから



方早めに受けましょう。ここでは、麻疹(はしか)・風しん(三日はしか)の予防についてお話し

麻疹・風しん…どんな病気？

麻疹は、かかると高熱や発疹などの重い症状以外に、肺炎や脳炎などの生命を脅かす合併症を引き起こす可能性があります。

風しんは、妊娠初期の女性がかかると胎児が心臓病や白内障、聴覚障害を持って生まれる可能性がある病気です。また大人になってかかると重症化